

令和5年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

| | | | | | | | |
|---|---|---------------|---|-----|---|----------|------|
| 教科名 | 保健体育 | 科目名 | 保 健 | 単位数 | 1 | 履修学年・クラス | 1ABC |
| 担当者 | | 使用教材 | 現代高等保健体育(大修館書店) | | | | |
| 学習目標 | 保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成することを目指す。 | | | | | | |
| 学習方法 | ○教科書の内容の理解を中心に進めていく。 ○ワークやレポートによって、意見をまとめたり学習事項の理解を深めたりしていく。 ○グループ学習の場面を設定し、主体的な対話により意見をまとめたり、発表したりして、深い学びの機会とする。 | | | | | | |
| 学習評価 | 評価の観点 | | 科目の評価の観点の趣旨 | | | | |
| | 知 | 知識・技能(技術) | 現代社会と健康・安全な社会生活について、健康の保持増進、社会の安全についての課題の発見と解決に関心を持ち、学習活動に意欲的に取り組んでいる。 | | | | |
| | 思 | 思考・判断・表現 | 現代社会と健康・安全な社会生活について、健康の保持増進、社会の安全を確保するための課題の解決を目指して知識を活用した学習活動などにより総合的に考え、判断し、それを表している。 | | | | |
| | 態 | 主体的に取り組む態度・情意 | 現代社会と健康・安全な社会生活について、健康の保持増進、社会の安全についての課題の解決に役立つ基礎的な事項要因を資料や事例などで分析するなどして筋道を立ててそれらを説明しようとしている。 | | | | |
| ※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。 | | | | | | | |

| 学期 | 単元(題材) | 学習内容 | 評価の観点 | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|------|---------|--|-------|---|---|---|---|
| | | | 知 | 思 | 態 | | |
| 前期中間 | 現代社会と健康 | 健康の考え方と成り立ち 私たちの健康のすがた 生活習慣病の予防と回復 がんの原因と予防 がんの治療と回復 運動と健康 食事と健康 | ○ | ○ | ○ | [知] 健康から見たよりよい生活習慣のありかたについて課題の解決に役立つ基礎的な事項と要因を理解している。 [思] 健康の考え方の変化について学ぶとともに生活習慣の形成について理解と関心を持ち、健康の保持増進するための課題の解決を目指して知識を活用した学習活動などにより総合的に考え、判断し、それを表している。 [態] 健康の考え方の変化について学ぶとともに生活習慣の形成について理解と関心を持ち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 | ・授業態度 ・単元テスト ・保健ノート評価 ・発問評価 ・意見発表 |
| | | | ○ | ○ | ○ | | |
| 前期末 | 現代社会と健康 | 休養・睡眠と健康 喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康 精神疾患の特徴 精神疾患の予防 精神疾患からの回復 | ○ | ○ | ○ | [知] 健康の考え方の変化について学ぶとともに生活習慣の形成について理解と関心を持ち、よりよい生活習慣の在り方について課題の解決に役立つ基礎的な事項と要因を理解している。 [思] 健康の考え方の変化について学ぶとともに生活習慣の形成、心の問題について理解と関心を持ち、健康の保持増進するための課題の解決を目指して知識を活用した学習活動などにより総合的に考え、判断し、それを表している。 [態] 健康の考え方の変化について学ぶとともに生活習慣の形成、心の問題について理解と関心を持ち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 | ・授業態度 ・期末考査 ・保健ノート評価 ・発問評価 ・意見発表 |
| | | | ○ | ○ | ○ | | |
| 後期中間 | 現代社会と健康 | 現代の感染症 感染症の予防 性感染症・エイズとその予防 健康に関する意思決定・行動選択 健康に関する環境づくり | ○ | ○ | ○ | [知] 健康の考え方の変化について学ぶとともに感染症、心の問題についてよりよい課題の解決に役立つ基礎的な事項と要因を理解している。 [思] 健康の考え方の変化について学ぶとともに感染症について理解と関心を持ち、健康の保持増進するための課題の解決を目指して知識を活用した学習活動などにより総合的に考え、判断し、それを表している。 [態] 健康の考え方の変化について学ぶとともに感染症について理解と関心を持ち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 | ・授業態度 ・単元テスト ・保健ノート評価 ・発問評価 ・意見発表 |
| | | | ○ | ○ | ○ | | |
| 後期末 | 安全な社会生活 | 事故の現状と発生要因 安全な社会の形成 交通における安全 応急手当の意義とその基本 日常的な応急手当 心肺蘇生法 | ○ | ○ | ○ | [知] 健康の考え方及び防災・防犯をめざした社会づくり、交通安全、救急救命等について課題の解決に役立つ基礎的な事項と要因を理解している。 [思] 健康の考え方及び防災・防犯をめざした社会づくり、交通安全、救急救命等について課題の解決を目指した知識を活用し学習活動などにより総合的に考え、判断し、それを表している。 [関] 健康の考え方及び防災・防犯をめざした社会づくり、交通安全、救急救命等について理解と関心を持ち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 | ・授業態度 ・期末考査 ・保健ノート評価 ・発問評価 ・意見発表 |
| | | | ○ | ○ | ○ | | |